



ハノイ工科大学

Hanoi University of Science and Technology

●学生 約37,000人 ●教員 約240人 ●職員 約1,000人

ホームページ <https://en.hust.edu.vn/>

交流協定締結年月日：2015年9月24日 主管学部：農学部



学長から協定書の受理



香川大学紹介風景



ハノイの街並み

国際交流の特色

ベトナムではじめての技術系総合大学。1956年創立された国立大学であり、応用数学、情報学部、化学工学部、社会科学部、電気工学部、電子通信学部な22の学部がある。さらに高等教育を担当するセンターや研究施設は応用科学工学研究所、最先端研究技術センターなど20ある。香川大学とベトナム社会主義共和国との間で結ばれたはじめての交流協定校である。

交流実績（平成27年度～29年度）

年度	H27	H28	H29
受入・派遣			
学生の受入	3	3	3
学生の派遣	0	0	0
教員の派遣・受入	3	2	1



ホアンキエム湖の亀の塔



学生との交流風景

教員からの声

2012年10月ベトナムの経済産業省とハノイ工科大学を訪問し、大学では、副学長の Hoang-Luong Pham氏と意見交換を行った。生物・食品技術学部にて、学部学生に日本の食の安全特別コースの説明や日本の食品産業の食品安全に対する法遵守の現状を報告し、それ以後相互の研究および学生交流を推進することになり、毎年学生と研究者を受け入れている。

首都にある理科系総合大学であるため、大学のプロジェクトは、政府の政策にもいち早く反映される利点がある印象です。International symposium on natural productなど様々な国際学会を頻繁に主催し、国際学会で得られた新技術の地域産業への移転など、熱心である。また、ガクフルーツなどベトナム独自の植物も幾つかあり、食材を通じた研究交流も可能である。農学部が実施するSSプログラムから2名の学生、さくらサイエンスプランを通じ、毎年1名の若手教員を受け入れ、交流は深まっている。

田村啓敏（農学部 教授）

